

リスク削減および効率化を  
実現するための“STP”

... HotScan  
(資金洗浄監視システム)

2011年8月  
株式会社インフォエックス

# HotScanの概要

## -AML（Anti-Money Launderingソリューション）

全世界4万人規模のグローバル企業である「Logica社」がAnti-Money Launderingソリューションとして開発したソフトウェアです。制裁対象エンティティ（Bad Guy）に該当もしくは**疑わしい受発信をリアルタイムでフィルタリング**することが可能です。

## -高い操作性

世界各国の制裁リストをフィルターとして設定可能です。電子データ属性ごとに制裁リストフィルターを選択する機能により各国の規制ギャップに対応しています。疑わしいとする**送入金電文の範囲や計算の重み付けなどチューニングが可能**です。

## -高い検証性

**疑わしい送入金チェックに対する複数人チェック、帳票による事後チェックが可能**等、豊富な検証手段を備えることで、AMLとして高い機能を発揮します。

## -豊富な導入/稼働実績（次頁詳細記載）

三菱東京UFJ銀行様においては旧2行それぞれで海外拠点も含めて導入頂き、現在も安定稼働中です。また、**世界30ヶ国以上の中央銀行、大手銀行でも安定稼働**しており、それが高い信頼性（実績）の裏付けと言えます。

# HotScanの主なクライアントの紹介

A Passion to Perform.

Deutsche Bank



SIEMENS

ALLIANCEBERNSTEIN



CREDIT SUISSE | FIRST BOSTON



Bank of Tokyo-Mitsubishi



Standard Chartered  
渣打銀行



CLS



Pershing®

An affiliate of The Bank of New York

Continuous Linked Settlement (CLS)

Filtering peaks of over 2 trillion USD foreign exchange payments per day received from the 58 CLS member banks

# HotScanは、アナリストからも高い評価を得ています

---

HotScan ranked by Celent<sup>1</sup> as “excellent”  
for false positive reduction.

Celent Report: Evaluating the Vendors of Anti-Money Laundering  
Solutions 2006

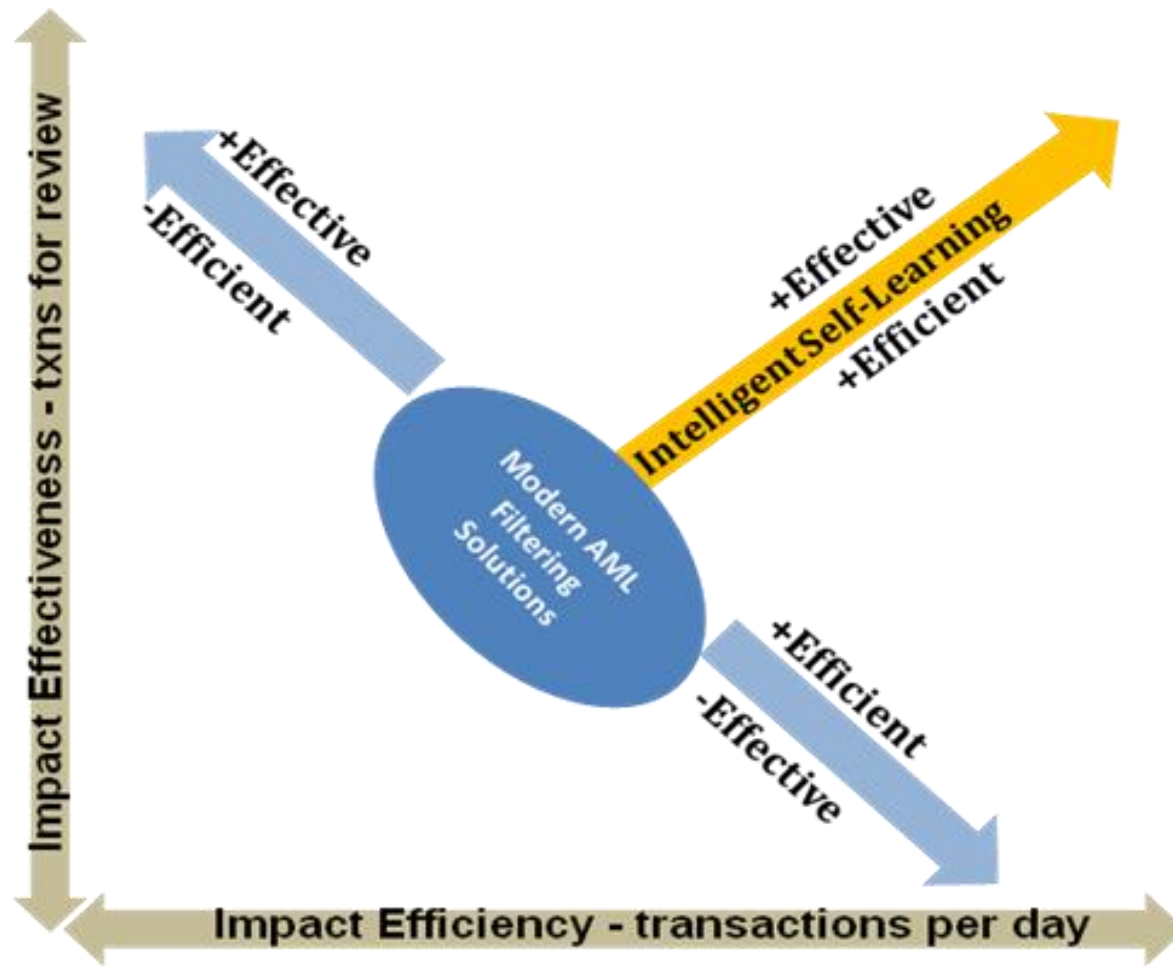


“Logica’s HotScan product is a leader in  
the watchlist filtering market, and the  
company has a strong brand presence  
globally” – Aite Group

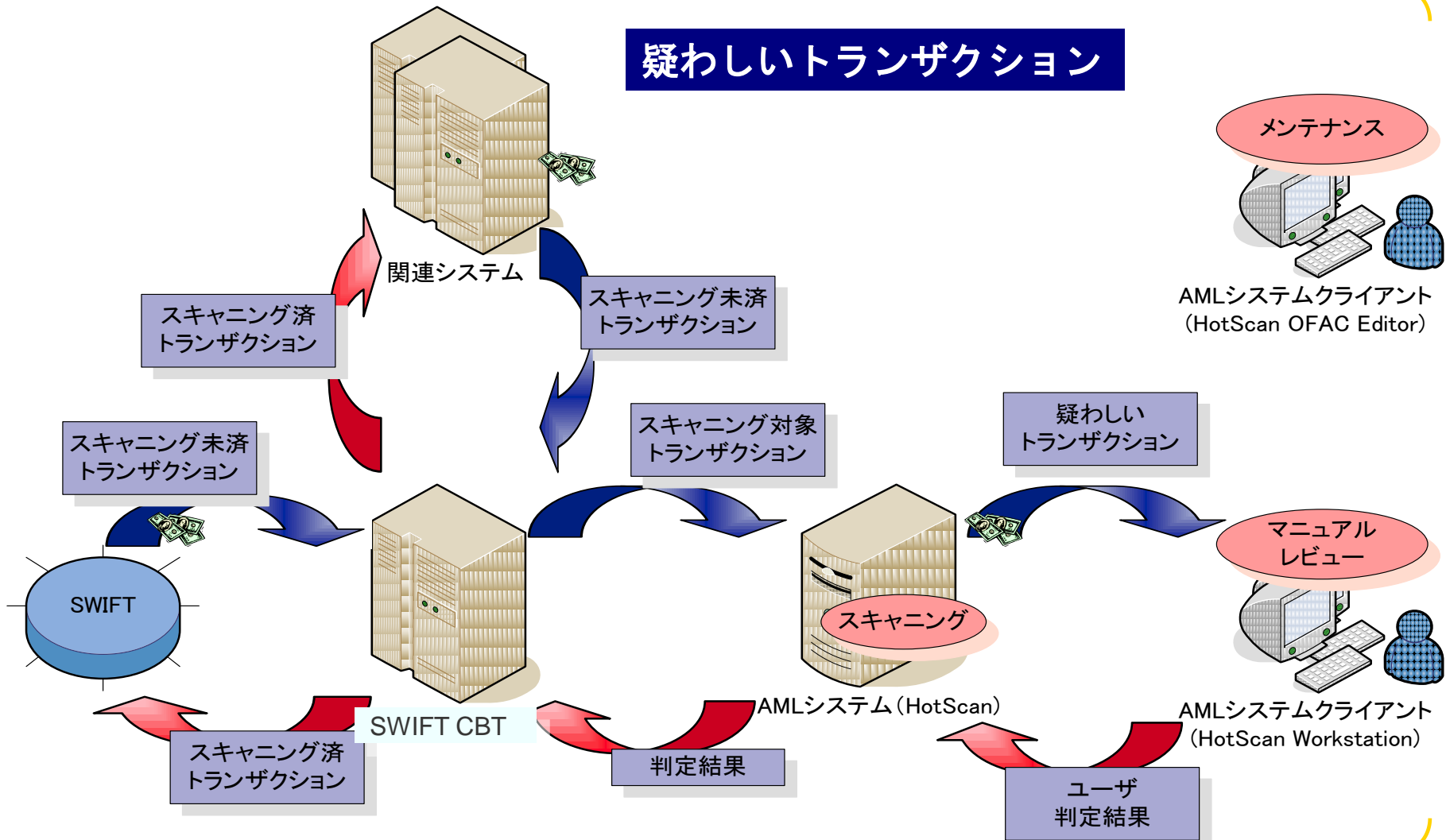
Terrorist Financing: Evaluating Vendor Solutions, December 2007



# Logica社における方法論



# HotScanのプロセスフロー



# パッケージ概要

## ・ スキャンング（マッチング率算定処理）

OFAC(財務省外国資産管理局),EU(欧州連合),BOE(Bank Of England),金融庁等から提供される制裁対応エンティティ(注)を元に電子データをスキャンング(マッチング率算定)し、その結果を数値化(0%(白)~100%(黒))します。

## ・ スキャンング結果判定パラメータ

スキャンングにより数値化された結果は下記の閾値に従い判定されます。

(1) PASS値 (80%) : 設定数値以下が自動的に“PASS”と判定する。 (ex : 0%~80%)

(2) FAIL値(100%) : 設定数値以上が自動的に“FAIL”と判定する。 (ex : 100%)

上記以外は” 疑わしいトランザクション “としてMANUAL REVIEWと判定します。

## ・ マニュアルレビュー（MANUAL REVIEW）

疑わしいトランザクションデータをオペレータが確認し、PASSまたはFAILの判定を行います

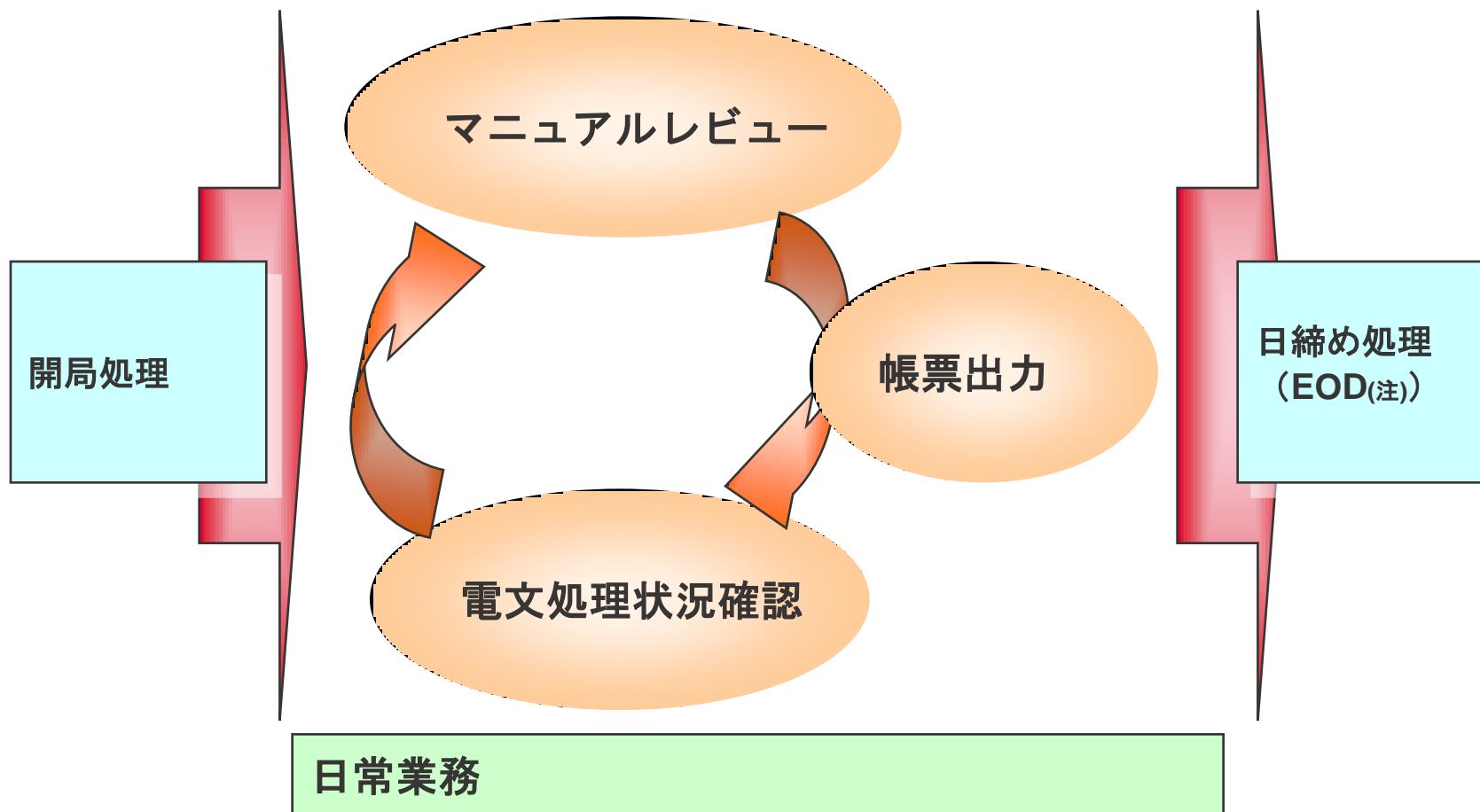
(注) 制裁対象エンティティ…各国が規制する送金禁止対象を指します

# HotScanの利点

- **疑わしい取引をフィルタリング:**リアルタイムでのスキャンング、バッチ処理でのスキャンング、および検証により、テロリストへの資金供与と資金洗浄を防止できます。
- **海外および国内を問わず、あらゆる取引に対するスキャンング:** 現在、大手銀行1行で800,000以上のメッセージを、世界の外為取引の半数以上を毎日スキャンングしています。(1秒で400 トランザクションを処理)
- **日本語および中国語を高速にスキャンング (ユニコード対応):** 現在、大量の日本語のスキャンを高速処理可能なAMLは、HotScanのみです。
- **構造化および非構造化メッセージのスキャンング性能**
- **ハブの集中化:** 複数の国、複数のビジネスグループ、複数のSWIFTまたは非SWIFTホストをサポートできます。 HotScanは、認証されたSWIFTAlliance plug-in であり、MQ interfaces とWeb Services interfacesを備えています。
- **顧客情報の定期的なKYCレビュー:** 認証されたエンティティ、取引とビジネスの関係、取引により利益を得る人物、犯罪歴などをスキャンングします。
- **“true positives”を獲得:** Federal Reserve および Bank of England から大きな信頼を得ています。
- **non-static filterの改善:** 以前のトランザクションから学び、抽出される疑わしい取引数を減らし、効果的に結果を得ることができます。



## 標準的な一日の業務（概要）



(注) EOD…End Of Dayの略称であり、ソフトウェアとして必要な処理です。

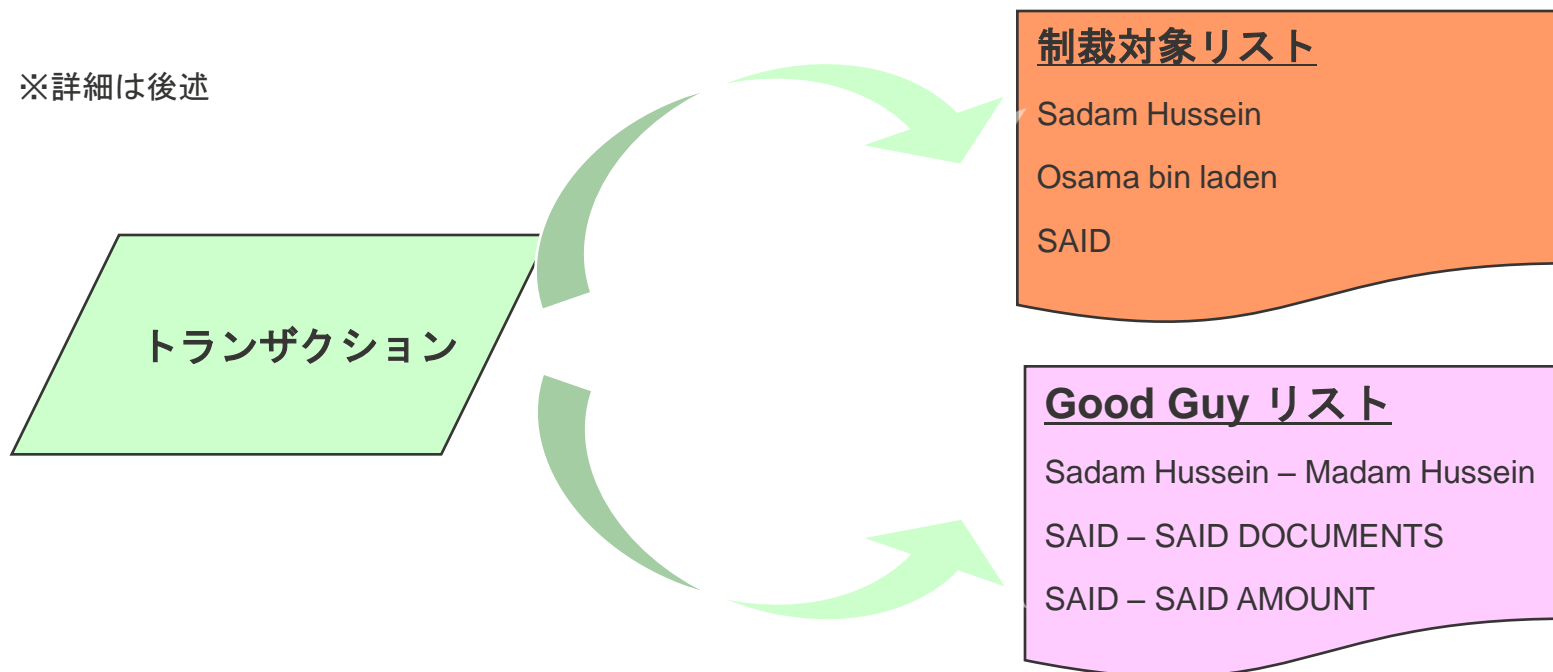
# 各業務機能説明（HotScanサーバー業務）

## スキャンング

トランザクションのテキスト部分を制裁対象リストを元にスキャンングします。

なお、スキャンング及びオペレーションの効率化の為に Good GuyやCriteria Set、Mapped Listといったスキャンング要素を持っています。

※詳細は後述



# 各業務機能説明 (HotScanクライアント業務-電文処理状況確認)

## < 電文処理状況確認 >

電文の処理状況をリアルタイムで確認することが可能です。  
(更新間隔は調整可能)

処理済み件数

未処理件数

自動処理件数

マニュアル処理件数

Pass件数

Fail件数

設定されている閾値

Transactions	Auto	Manual	Total
Completed	0	0	0
Pending	0	0	
Send Queue			0
Not Reviewed			0
Investigation Queue			0
Reviewed Once			
Passed Once			
Failed Once			
Passed	0	0	0
Bypassed	0	0	0
Failed	0	0	0

Fail At or Above [%] 101.00  
Pass At or Below [%] 80.00  
Bypass Off  
Last Update 09Mar05 19:21:20  
TESTUSER ALL  
Pod Completed

# 各業務機能説明 (HotScanクライアント業務-マニュアルレビュー:A)

システムにより疑わしいと判定されたトランザクションはオペレータによりマニュアルレビューされる必要があります。また、トランザクション管理番号/金額等で検索することも可能です。

The screenshot shows a 'Manual Review' window with the following details:

- Transaction Request: TK050203000015000I0002
- TRN: TK050203000015000I0002
- Amount: 123,456,789,012.34
- Currency: USD Service: SWF
- Status: HOLD
- Section: 1 of 1
- Matching Dictionary Entry: Percent Matched: 88.4
- Origin: OFAC
- Action buttons: Pass, Resched, Bypass, Fail, Print, Investigate

トランザクション  
テキスト部分

制裁対象エンティティ

制裁対象  
リスト名

ヒット率

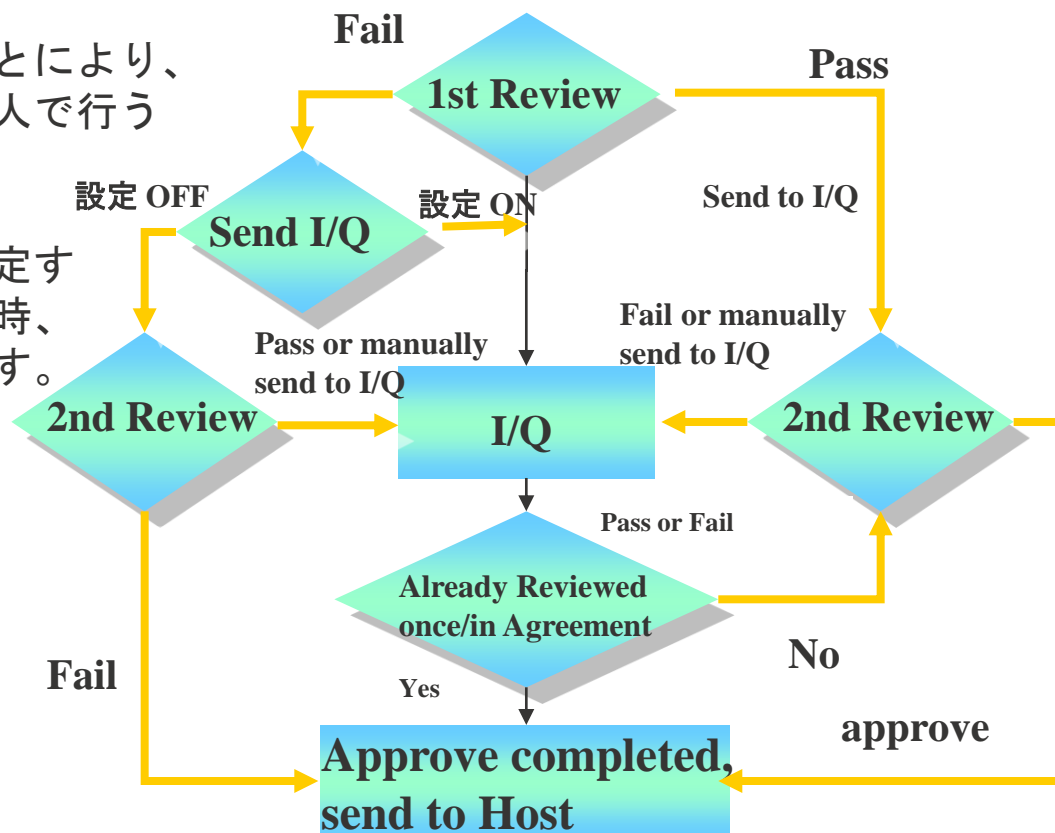
# 各業務機能説明(HotScanクライアント業務-マニュアルレビュー:B)

## マニュアルレビュー (デュアルアプルーバル/インベスティゲーションキュー)

デュアルアプルーバルを設定することにより、トランザクションのチェックを複数人で行うことが可能です。

インベスティゲーションキューを設定することにより、特別に調査が必要な時、それ用のキューに送ることが可能です。

1st Review, 2nd Review, Investigation Queueそれぞれ権限を分けることが可能です。



I/Q: Investigation Queue

(注)Dual Approval設定を行った場合の処理フロー

# 各業務機能説明(HotScanクライアント業務-帳票出力)

## 帳票出力

以下の帳票を必要時もしくはEODのタイミングで出力することができます。

### 通常業務向け

#### Transaction Request

- ・ トランザクション管理番号
- ・ 金額
- ・ 判定結果
- ・ 判定者
- ・ トランザクションテキスト内容
- ・ 対象となった制裁対象  
エンティティ

#### User Activity

- ・ トランザクション管理番号
- ・ 判定結果
- ・ 判定者

#### Volume Statistics

一日の処理状況を出力

- ・ 処理済件数
- ・ 未処理件数
- ・ Pass件数
- ・ Fail件数

※最大1年分の統計情報を  
保持可能

# 各業務機能説明(HotScanクライアント業務-リストの取込み:A)

**OFAC XML リストサポート:** XMLファイル形式でOFACリストをダウンロードします。OFAC XML 形式は、HotScan に対応する新しい標準ソースです。

**Bank of England (BOE) リストサポート:** ウェブサイトからBOEリストをインポートし、制裁対象エンティティに関する詳細情報をデータベースへ取り込んでスキニングを行います。インポート後に、BOE リストの内容を認証するためのオプションを指定します。

**Factiva リストサポート:** ウェブサイトからFactivaリストをインポートし、制裁対象エンティティに関する詳細情報をデータベースへ取り込んでスキニングを行います。

**World-Check リスト:** HotScan は、「全リスト情報」または「更新情報のみ」を選択して、プロバイダリスト（world-Check リスト）をインポートするオプションを提供しています。HotScan Plusは、すべての World-Checkリスト、またはカテゴリー別（ブラックリストなど）、サブカテゴリー別（PEP など）に分類されたリストに対して、トランザクションをスキニングすることが可能です。また、リスト上で有効なキーワードを指定することもできます。

## 各業務機能説明(HotScanクライアント業務-リストの取込み:B)

**プロバイダーリストのインポートに対する付加的特権:** プロバイダーリストをインポートする際、ユーザーは、『全部』『一部分』またはその両方を選択することができます。

**リストダウンロード情報:** HotScan Plusは、より詳細なダウンロード情報を表示するようにエンハンスされています。各ダウンロード後に表示された情報には、制裁対象エンティティ、偽名およびアドレスの追加、削除、修正などの詳細情報が含まれます。

**エンハンスされたリストの認証:** OFAC / BoE / EU および EU Excel リストに対応した『Verify List』機能では、リスト情報と HotScan Plus dictionaryテーブルとを照合して、マスターテーブルを更新しています。

# 各業務機能説明(HotScanクライアント業務-スキヤニング設定)

スキヤニングパフォーマンスに影響のある閾値及びSystem Bypassの設定は画面により設定が可能です。

マッチング率がこの設定数値**以上**のとき自動的に“**FAIL**”判定

マッチング率がこの設定数値**以下**のとき自動的に“**PASS**”判定

アルゴリズムがヒット率算定時に使用するウェイト

Settings - hotserver

Fail at or above [%] 101.00

Pass at or below [%] 75.00

Weighting Factors

Name	5
Address	1
City/State	1
Country	5

Bypass

On

Off

OK

Close

“On”にすると、判定結果に関係なく全てのトランザクションをホストへ戻す機能  
本番稼動前トレーニングなどで使用

## 各業務機能説明(HotScanクライアント業務-Good Guy管理)

※この機能は本来問題のないエンティティであるにも関わらず、制裁対象エンティティと名前等が似ているが故に高いヒット率が出てしまうのを防ぎます。

**Location/Origin Based Good Guy:** 全てのgood guyレコードと、Origin および Location リストを照合する機能です。この機能を設定することにより、制裁対象エンティティのOriginおよび Locationを特定するサポートをします。

**Good Guyインポート:** Good Guyリストは、エクセルワークシートあるいは テキストファイルからHotScan へ直接インポートすることができます。

**Good Guysエクスポート:** Good Guyリストは、エクセルワークシートあるいは テキストファイルのどちらへでもエクスポートすることができます。これにより、Good Guy dictionaryのバックアップを作成するだけでなく、他のHotScan 環境において Good Guy リストを再利用することができます。

**マニュアルレビューからGood Guysを追加:** オペレーターは、疑わしいトランザクションに該当するとして検知されたレコードについて、マニュアルレビュースクリーンから Good Guys に追加することができます。

# 各業務機能説明(HotScanクライアント業務- ISL)

- **制裁対象へのスクリーニング機能の効率向上**
  - ISL (Intelligent Self Learning)は、ユーザーが行った過去の操作から学習します。
  - この学習機能は、以前の操作からのリコメンデーションを提示します。  
(従って、ユーザーに安全でオーディタブルな機能を提供します)
- **リスク閾値を変えずに、制裁対象の可能性のあるメッセージのヒット数を大幅に絞り込むことが可能**
- **good guys に対する評価プロセスの効率化**
  - ISLは、good guysを検知すると、どうすれば効率的にヒット数を絞り込むことができるのかを予測します。
  - モデリング機能は、ユーザーから提示されたgood guys に対して、STP におけるインパクトを評価します。
- **コンプライアンスに対してワークフローおよびコントロールを提示**
  - デュアルアプルーバルプロセスのなかで、提示されたgood guysを承認または拒否することができます。これらのアクションはすべてオーディットされます。

HotScanは、数百万円から導入可能なパッケージです。

株式会社インフォエックス (Logica日本支社)

住所：〒113-0033

東京都文京区本郷3-2-7 お茶の水サニービル5F

TEL : 03-5879-4558

FAX : 03-3868-0001

お問い合わせ先：朝雄 博 (あさおひろし)

E-Mail : [h.asao@logica.com](mailto:h.asao@logica.com) / [asao@infoex.co.jp](mailto:asao@infoex.co.jp)

Thank you !

Logica is a business and technology service company, employing 39,000 people. It provides business consulting, systems integration and outsourcing to clients around the world, including many of Europe's largest businesses. Logica creates value for clients by successfully integrating people, business and technology. It is committed to long term collaboration, applying insight to create innovative answers to clients' business needs. Logica is listed on both the London Stock Exchange and Euronext (Amsterdam) (LSE: LOG; Euronext: LOG). More information is available at [www.logica.com](http://www.logica.com)